

公表:令和 7年 3月 1日

事業所名 体感クラブLes sourire上天神 保護者等数 (児童数) 62 人 回収人数 31 人 割合 50 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	1	こどもの活動等のスペースが十 分に確保されているか。	81%	16%	3%			利用者数に応じて、プロブラム内容 の工夫を行ったり、体育館を借りた り等と、スペースの確保に努めてい きます。
環境	2	職員の配置数は適切であるか。	94%	0%	0%	6%		職員の配置数につきましては、定められた基準にて配置させて頂いております。専門性については、定期的な研修を行っています。
・体制整備	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか。	90%	3%	0%	6%		玄関前に段差がありますが、職員も同行するなどして、転倒防止対策を講じています。バリアフリー化されていますが、随時環境面の見直しを行い、整備を整えていきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく 過ごせる環境になっているか。 また、こども達の活動に合わせ た空間となっているか。	90%	10%	0%	0%		清掃消毒は毎日行い、空気清浄、加湿など、過ごしやすい空間を準備しています。角クッションを用いて事故の防止に努めています。
	5	こどものことを十分に理解し、 こどもの特性等に応じた専門性 のある支援が受けられている か。	90%	10%	0%	0%	本人が嫌なことや難しいと思うことなど、少しずつ取り組んでいける配慮があり、無理なく課題をクリアできるように対応してくれている。	楽しく活動し、いつの間にかスキルが身についてというのが理想ですが、スモールステップで成功体験を 重ね、自信や意欲につながればと思います。

	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っているか。	100%	0%	0%	0%		ホームページに掲載してあります支 援プログラムに基づいた支援を日々 心がけ、実施しています。
適切	'	こどものことを十分に理解し、 こどもと保護者のニーズや課題 が客観的に分析された上で、放 課後等デイサービス計画(個別 支援計画)が作成されている か。	100%	0%	0%	0%		課題等を、児童発達支援管理責任者 が支援員から抽出し、毎月策定会議 を実施。ニーズや課題の整備を実施 した上で、支援計画を作成していま す。
切な支援の提供	8	放課後等デイサービス計画に は、放課後等デイサービス計画に ドラインの「放課後等デイサー ドラインの「放課後等」 「放課後等ディット 「大支援」で大き支援」、「本 人支援」で「家族支援」でいる 行支援」でデータででででである でででででででででいる に設定され、その上されている か。	87%	0%	0%	13%		「本人支援」は、アセスメントや、 今までの支援を基に支援内容を決定 し実施しています。また、家族、学 校、地域等との連携を密に行えるよ う、より具体的で分かりやすい支援 内容を決定しています。
	9	放課後等デイサービス計画に 沿った支援が行われているか。	97%	3%	0%	0%	なかなか本人の支援の成果が見られない。	現状に対しての振り返りを行ったう えで支援目標を細分化し、よりス モールステップでの成果が期待でき るような働きかけを行います。
	10	事業所の活動プログラムが固定 化されないよう工夫されている か。	97%	0%	0%	3%	くれていると思う。	プログラムが固定化しないように支 援員間で協議し、書籍やネット等の 情報も取り入れながら検討していま す。
		放課後児童クラブや児童館との 交流や、地域の他のこどもと活 動する機会があるか。	23%	10%	3%	65%		感染症等で交流する機会がなかった ので今後、イベント開催や運動を重 視した課外活動等を検討していま す。

	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか。	97%	0%	0%	3%		児童発達支援管理責任者が中心となり、適時説明を行い、連絡ノート及び毎送迎時にその日の様子をお伝えさせて頂いています。
	13	「放課後等デイサービス計画」 を示しながら、支援内容の説明 がなされたか。	100%	0%	0%	0%		計画書を保護者に見ていただきながら支援内容を説明し、同意を得ています。
		事業所では、家族に対して家族 支援プログラム(ペアレント・ トレーニング等)や家族等も参 加できる研修会や情報提供の機 会等が行われているか。	39%	23%	6%	32%		現在は、個別的な支援を行っていますが、親子で活動に参加できる機会や、保護者同士での座談会も企画しています。
	15	日頃からこどもの状況を保護者 と伝え合い、こどもの健康や発 達の状況について共通理解がで きているか。	90%	10%	0%	0%		児童発達支援管理責任者による定期 的な面談で状況確認、活動終了後や 朝礼で、支援員同士の情報共有を し、毎送迎時利用時の様子を説明さ せて頂き、SNSでも情報共有等を 図っています。
		定期的に、面談や子育てに関す る助言等の支援が行われている か。	97%	3%	0%	0%	困り事などしっかりと答えをいただけたり、アドバイスをもらえたり、 非常に助かっている。	半年に一度、児童発達支援管理責任者の方から状況をお伺いし、必要に応じて相談、助言等させて頂いています。また、毎送迎時に活動の様子等お伝えしたり、ご家庭での様子等も伺い、随時相談を受付させていただいています。
保護者へ	17	事業所の職員から共感的に支援されているか。	94%	6%	0%	0%		今後も傾聴、共感の姿勢を崩さず、 信頼関係を築きながら、的確な情報 共有を行い、寄り添った支援を行い ます。

の説明等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がなされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がなされているか。	48%	16%	6%	29%	保護者同士の関わりがもっとほしい。	感染症等により、今年度は開催できていなかった為、今後運動会の他にも、イベントの開催や保護者会等の実施を検討しています。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応しているか。	87%	10%	0%	3%	私は良く先生に相談するけど周りの 方は分かりません。	児童発達支援管理責任者が苦情解決 責任者として中心となり、全職員に 情報共有し、迅速な解決が図れるよ うに対応しています。
	20	こどもや保護者との意思の疎通 や情報伝達のための配慮がなさ れているか。	100%	0%	0%	0%		情報伝達が円滑に行えるように電話 やLINEを活用したり、各関係機関と も情報共有し対応しています。
	21	定期的に通信やホームページ・ SNS等で、活動概要や行事予定、 連絡体制等の情報や業務に関す る自己評価の結果をこどもや保 護者に対して発信されている か。	97%	0%	0%	3%		利用時のお子様の様子を見て頂けるようにInstagramを活用し、定期的な更新を行っていますが。日常のレスリも見て頂くため。投稿頻度も増やしたいきたいと検討しています。また、事業所評価につきましては、SNS等で掲載を行っています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意 しているか。	100%	0%	0%	0%		個人情報保護の同意書により、取り扱いには厳重に対応させて頂き、個人のカルテに関しても、施錠できる棚に厳重に保管させて頂いております。

	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルが策定され、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	87%	0%	0%	13%		各マニュアルに等につきましては、 児童発達支援管理責任者がご契約時 に説明させて頂いていますが、今後 も随時質問等を受付させていただい ています。
非常時等の対	24	事業所では、非常災害の発生に 備え、定期的に避難、救出その 他必要な訓練が行われている か。	87%	0%	0%	13%		行政等の指導の元、非常災害の発生 に備え、迅速な対応ができるように 定期的に地震、火災の避難訓練を実 施させて頂いています。今後は、利 用者様からご提案がありました、不 審者対応訓練を実施予定です。
芯	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われているか。	90%	3%	0%	6%		こどもの安全を最優先に考え支援に あたっています。事業所内外、送迎 車等、環境整備にも配慮していま す。
	26	事故等(怪我を含む)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況について説明がされているか。	87%	Ο%	Ο%	13%		緊急連絡票を作成し、事故や怪我、 発熱等に備えています。速やかに連 絡し、状況説明を行い、必要な場合 は室内カメラでの説明を行います。
	27	こどもは安心感をもって通所し ているか。	94%	6%	0%	0%	先生も優しくたくさん体を動かせる ので安心して通所している。	説明する際に、その子にとって分かりやすい伝え方は何かを考え説明しています。また、理解度について確認を行い、活動ができるよう心がけています。
満足度	28	こどもは通所を楽しみにしてい るか。	90%	3%	6%	0%	行くまでが気持ちがついていけてな いが、帰ってくると楽しかったと毎 回伝えてくれる。	利用者様の更なる満足度の向上に目指し、四季に合わせた飾り付けやイベント、プログラム内容の検討を含め、対応にあたらせて頂きます。

職員一人一人の自己研鑽等を実施、また活動内容の検討及び実施を含め、利用者様の満足度の更なる向上に繋げていけるように対応していきます。
--